

第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会 長浜市準備委員会の設立

設 立 趣 旨

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方のスポーツ推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されます。

昭和 56 年(1981 年)に本県で開催された第 36 回国民体育大会「びわこ国体」において、本市は軟式庭球(ソフトテニス)、弓道、水球、柔道競技の開催地として、全国からトッププレーヤーが集結し、熱い戦いを繰り広げました。この「びわこ国体」は、その後の本市のスポーツの普及・促進や市勢発展に大きな影響を与えたところです。

また、全国障害者スポーツ大会は、しょうがいのある人が競技等を通じてスポーツの楽しさを体験するとともに、国民のしょうがいに対する理解を深め、しょうがいのある人の社会参加の推進に寄与することを目的としており、本市では初めての開催となります。

近年、少子・高齢化、高度情報化の進行など社会環境の変化に伴い、心身の健康増進の意識が一段と高まり、健やかな心身づくりや生きがいづくりにつながるスポーツの重要性が再認識され、誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境づくりが求められています。

このような中、令和7年(2025年)に「第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会」が本市で開催されることは、市民のスポーツへの関心を高め、更なるスポーツの振興に寄与するものであり、本市を訪れるすべての方々に、恵まれた歴史・文化・自然等の地域資源の魅力を全国に発信する絶好の機会となります。

さらに、両大会の開催に向けた市民一体となった取り組みは、市全体の連帯感を高め、本市が目指す「新たな感性を生かしみんな未来を創るまち 長浜」の実現にむけて、極めて有意義なものと期待されます。

このような意義ある両大会を成功に導くため、長浜市民の総力を結集し、滋賀・長浜らしさを生かした大会となるよう「第 79 回国民スポーツ大会・第 24 回全国障害者スポーツ大会 長浜市準備委員会」を設立するものです。